

ラビット通信

発行 医療法人社団立靖会ラビット歯科
〒335-0021 埼玉県戸田市新曽 1292-4
電話(048)432-7245 F A X(048)432-7246
<http://www.rabbit-dc.com/>



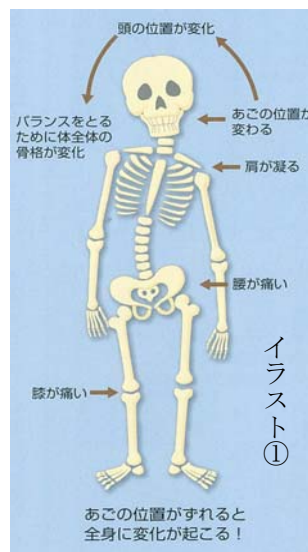
介護事業所番号：1131901263

「入れ歯は嫌だ!」「歯茎で食べられないから入れ歯はいらない。」など様々な理由で入れ歯を使わない方がいらつしやいます。ですが今回の通信を見たら気が変わってもらえるかもしれないですね!

多くの方は入れ歯は食べる為の道具として考えている方が多いようです。もちろん食べる為には必要な道具ですが、実はそれだけではありません。歯は姿勢やバランスに大きな役割がある。歯の役割は物を噛み切ったり、かみ砕いたりするだけではないのです。大きく口を開けてみてください。そこからだんだんと閉じてくると、上の歯と下の歯が接触して止まる場所があります。もちろんこれ以上噛みこむことはできません。普段何気なく過ごしている時は、上下の歯の接触からわずかに2〜3ミリ歯を離れた状態で顎の位置が保たれています。しかし、歯が少しずつ磨り減ってきたり、無くなってくるにより変化するのです。

イラスト①をご覧ください。歯を無くしてしまふと、上下の歯が止まるところが無くなり、顎の位置が大きく変化してしまいます。身体の中でもいちばん上にある頭の位置が狂うと身体全体に影響を与えます。顎の位置変化↓頭の位置↓全身への影響となつてしまふのです。

これが身体のバランスを崩しフラフラ歩きや、転倒の原因になるのです。



昔は背中の曲がったおじいさん、おばあさんが多かったのですが、高齢者の数は増えていくのに最近はいまより見かけなくなりました。

これは多くの方が、入れ歯を装着することができてくる事が考えます。

入れ歯で若返り



歯を無くされてしまった方の共通するお顔の特徴を作るメカニズムは、上下のあごの位置が変化してしまい、顔の高さが短くなり、下顎が前の方へと出てしまいます。歯が無くなつてしまふとその周囲の骨や粘膜も減つてしまうため、口の中の組織が失われへこんでしまいます。こうなると『魔法使いのおばあさん』

のようなお顔になってしまふわけです。写真をご覧ください。入れ歯を入れる前と、入れた後では一目瞭然です。



装着前



装着後

歯は生活するなかでも重要な役割を果たしています。入れ歯に慣れ、使いこなすのは簡単な事ではありませんが、大きなメリットもあります。ぜひ歯科医師にご相談してみてください。

